

監査報告書

公益財団法人 北海道市町村振興協会
理事長 山口 幸太郎 様

令和3年5月11日
公益財団法人 北海道市町村振興協会

監事 村川 寛海 ㊟

監事 三井 一敏 ㊟

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度における業務及び会計の監査を行いました。その方法及び結果について次のとおり報告します。

1 監査の方法の概要

- (1) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性について検討しました。
- (2) 会計監査については、会計帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査意見

- (1) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく報告しているものと認めます。
- (3) 計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上